

大阪市会議長 東 貴之 様

カジノ賭博場招致を前提とした予算の計上をしないことを求める陳情書

【陳情趣旨】

大阪市は、平成 27 年度 5 月補正予算案に、いわゆる I R 関連予算として 7 6 0 0 万円を提案しています。

これまで大阪市が誘致に向けて取り組んできた I R 関連施設とは、カジノ賭博場の設置を前提とするものであり、現行刑法が犯罪として禁じる賭博場を設置するために市民の血税を投入することは、法的に許されないだけでなく、税金の無駄遣いでもあり、断じて許されるものではありません。

カジノ賭博場の解禁については、各種の世論調査をみても、6 割以上の国民が反対の意思を表明しているだけでなく、本年 5 月 1 7 日に実施された住民投票でも、橋下徹市長が繰り返し標榜していた「都構想の試金石」たるカジノ招致について、市民が「ノー」の判断を下しました。

にもかかわらず、本年度補正予算案にこのようなカジノ誘致を前提とする提案がされることについて、私たちは厳しく抗議するとともに、貴議会に対して、下記のことを求めます。

【陳情項目】

- 1、カジノ賭博場の設置を前提とする I R 関連施設誘致のための予算化をしないこと。

平成 2 7 年 5 月 2 7 日

住所 大阪市北区西天満 4-5-5 マーキス梅田 301 号
大阪いちょうの会内

カジノ問題を考える大阪ネットワーク

電話 080 - 3836 - 3771 (藪田)

代表